

令和 3 年度

# 事業計画書

公益財団法人天津市公園緑地協会

## 目 次

I	事業運営方針	1
II	重点事項	2
III	事業計画内容	
1	公益目的事業	
(1)	都市緑化に係る啓発及び普及に関する事業	5
①	緑のイベント事業	5
②	緑の普及啓発活動	5
③	緑の活動支援事業	7
④	緑の体験活動等事業	8
⑤	共通事業	8
⑥	調査研究事業	9
(2)	都市公園等に係る調査、研究及び管理運営、利用促進に関する事業	9
1)	大津市都市公園指定管理者事業	10
①	都市公園運営事業	10
②	運動施設運営事業	12
③	緑のふれあいセンター運営事業	14
2)	大津市市民プール、大津市都市公園プール、 におの浜ふれあいスポーツセンター指定管理者事業	16
3)	滋賀県営都市公園指定管理者事業	16
2	収益事業	
(1)	駐車場事業	18
(2)	自動販売機運営事業	18
(3)	飲食・物販事業	19
(4)	公園運営事業	19
(5)	運動施設運営事業	19
VI	令和3年度正味財産予算書	20

## I 事業運営方針

公益財団法人大津市公園緑地協会は、大津市における都市緑化の推進、公園緑地及びスポーツ施設の円滑な運営並びに利用の増進に関する各種事業を実施することで、快適で安全な緑溢れる住みよい環境の創造及び市民福祉の向上に寄与し、地域社会の健全な発展に寄与してきたところである。

しかしながら、令和2年からはじまった全国的な新型コロナウイルスの感染拡大は依然としてその終息が見通せない状況が続いており、人々の行動変容や不要不急の外出自粛等により当協会が推進する公益目的事業はもとよりこれを支える収益事業等においても大きな影響を及ぼしている。今後の事業展開においては、引き続き変化する状況を的確に把握し、関係機関と密接に連携して感染防止のための対策を迅速かつ適切に講じながら、各種事業をより効果的に実施していく。

また、コロナ禍による利用料金収入や駐車場収入の減収は指定管理基本協定締結時には想定できなかった不測のリスクであり、これらのリスク分担のあり方について指定元と十分に協議し指定管理事業の安定的な運営に努める。

まず、滋賀県及び大津市からの指定管理事業である「滋賀県営都市公園（湖岸緑地の大津地域ほか2公園）」、「大津市都市公園（220公園）」、「大津市民プール（4施設）、都市公園プール（6施設）、におの浜ふれあいスポーツセンター」、「大石スポーツ村（一部除く。）」については、引き続き共同事業体の代表団体として積極的に地方自治体や構成団体との調整を図りながら自主事業も含めた適正で円滑な事業の実施に努める。

また、上記4事業のうち「大津市都市公園（220公園）」及び「大津市民プール（4施設）、都市公園プール（6施設）、におの浜ふれあいスポーツセンター」の2事業については3年間の指定管理期間の最終年度を迎え、令和3年度内に次期指定管理者の公募が見込まれることから、その動向を注視するとともに現共同事業体の構成団体とも協議しながら次期指定の獲得に向けて万全の準備をしていく。

さらに当協会では、公益目的事業を効果的に推進するため市民やボランティアの支援、体験活動に取組み、地元企業やNPO法人、地域関係団体と協働、連携しながら緑の保全や環境活動、地域スポーツの振興、市民の健康増進、青少年の健全育成などに資する事業を積極的に行っているが、こうした取組みをより一層推進するため、新たな団体等との連携も検討していく。

一方、こうした事業活動を支える経営基盤の面においては、令和元年度に大幅な赤字決算となったことを踏まえ、令和2年度からこれまでの事業運営を再点検し、業務執行方法の見直しなど経費の削減に努めることで赤字縮小のための取り組みを進めているところであるが、さらに、人材育成と人員削減、円滑な情報の伝達と共有のための指揮命令系統の明確化のためのより効率的な組織体制の構築を行うことで人事、財務両面での強化を図っていく。

## II 重点事項

### 1 公益目的事業の推進

当協会の中核となる事業で、緑豊かで快適な都市環境を創出するために、「花と緑のまちづくり」をテーマにおおつ花フェスタ等の「緑のイベント事業」、花と緑の7デイズスクールや自然観察会等の「緑の普及啓発活動」、ボランティア等への支援として「緑の活動支援事業」、緑の少年団等の「緑の体験活動等事業」、そして、地域団体、高校生との協働による公共施設植栽事業、清掃活動等を含め地域貢献と公園への愛着醸成を図り、緑化意識の高揚に努める。

当協会季刊誌「湖都大津 みどり」を発刊し、SNSを利用し情報を発信するとともに、公園内の花の開花状況をネット配信により随時状況を発信するとともに、各種イベント等をホームページに掲載する。

また、教育的意味合いの強い「体育」から、より文化的で人間らしい「スポーツ」に文言が置き換わったことで、運動施設の果たすべき役割は、ますます重要となり、運動やスポーツに親しむきっかけとしてスポーツイベントの開催、健康寿命を延伸するプログラムの実施、子どもたちがスポーツに興味を抱く教室を開催し、元気な大津っ子の育成等のサービスを提供し、あらゆる世代に「する」「観る」「支える」といったスポーツへの関心を高め、スポーツ施設として利用者満足度を高めていく。

スポーツ教室では、利用者アンケートを基に「健康増進検証委員会」の場で、それぞれの取り組みを評価・検証し、今後の事業改善に繋げる。

### 2 指定管理者事業の推進

指定管理者事業を共同事業体で行うことにより、事業を円滑かつ良好に遂行するために、それぞれの構成団体との相互協力と連携が重要となることから、代表団体としてのマネジメント機能を十分に果たしていく。

#### 共同事業体の構成

指定管理者事業名	共同事業体名	構成団体
大津市都市公園（220公園）	おおつ協会都市公園グループ	公益財団法人大津市公園緑地協会
		西武造園株式会社
		ゼット株式会社

大津市市民プール（4施設）、 都市公園プール（6施設）及 びにおの浜ふれあいスポーツ センター	おおつ de ウェルネス共同事業体	公益財団法人大津市公園緑地協会
		株式会社オージースポーツ
		株式会社 linkworks
		オリックス・ファシリティーズ株式会社
滋賀県営都市公園（湖岸緑地 の大津地域ほか2公園）	公益財団法人大津市公園緑地協 会、一般社団法人滋賀県造園協会 西地区共同体	公益財団法人大津市公園緑地協会
		一般社団法人滋賀県造園協会西地区
大石緑地スポーツ村 （一部を除く。）	おおつ協会都市公園グループ	公益財団法人大津市公園緑地協会
		西武造園株式会社
		ゼット株式会社

### 3 公園管理の充実

大津市第4次緑の基本計画に基づき、緑の活用と保全に向けた取り組みや、パークマネジメント強化により、魅力的な都市公園の実現に向けて、積極的な維持管理運営を行う。

指定管理申請時に提案した、3つの管理基本方針に基づき、継続的に実践する。

1. 観光と公園（まちに活力を生み出す）
2. 暮らしと公園（公園が地域を元気にする）
3. わたしと公園（市民一人ひとりが公園で元気になる）

全国的なコロナ禍の影響により、新型コロナウイルスに負けない健康的なライフスタイルを支えるため、新しい生活様式に沿った身近な公園利用を促進する。

（身近な公園利用のポイント：体調、ゆずりあい、距離、手洗い）

また、都市公園の防犯上の観点から、植栽管理の基準（刈高や下枝の高さの統一等）を設けることにより、見通し・風通しの良い空間を提供する。

巨木・枯損木等の倒木の恐れがある樹木の早期発見に心がけ、市民が安心して利用できる快適な公園を目指す。

### 4 環境活動の推進

多くのボランティアが活動する場を提供するとともに、協働で、花壇の植栽、ハンギングバスケットによる装飾やグリーンカーテンの設置などを公共施設で行う。

そして、里山や琵琶湖の水辺環境を教材として、環境教育体験プログラムを実施する。

里山環境分野では自然観察会やビオトープでの体験活動、水辺環境分野では琵琶湖での水上SUP等を通じて環境教育を推進していく。

また、都市公園、有料公園施設の管理運営を通じて、SDGs（持続可能な開発目標）の啓発を行う。

#### 5 次期指定管理案件へ向けた準備対応

現在、指定管理者として事業運営を行っている「大津市都市公園（220公園）」、「大津市市民プール（4施設）」、「都市公園プール（6施設）」、「おの浜ふれあいスポーツセンター」は、令和3年に指定管理者公募が予定されている。

このことから、次期指定管理の獲得を目指し、管理運営方法、自主事業内容等を精査・検討しながら、募集内容に対応できるよう諸準備を進めていく。

#### 6 関係団体等との連携強化

公益目的事業を効果的に実施するため、地元企業やNPO法人、まちづくり協議会などの地域関係団体と協働、連携しながら様々な取り組みを行っているところであるが、こうした取り組みをより一層推進するため、新たな団体等との連携も積極的に検討していく。

#### 7 経営基盤の強化

新たな枠組みの指定管理事業がスタートした令和元年度において大幅な赤字になったことを踏まえて、令和2年度に経営改革プロジェクトチームを設置し、原因分析と赤字縮小に向けた経営改善の取り組みを進めているところであるが、さらに人材育成と人員削減等による組織体制の再編を行うことにより事務事業執行の効率化に努め、人事・財務両面での経営基盤強化を図る。

### Ⅲ 事業計画内容

#### 1 公益目的事業

##### (1) 都市緑化に係る啓発及び普及に関する事業

当協会が推進する「花と緑のまちづくり」をテーマに掲げ、都市緑化に係る啓発イベントや市民協働による緑化活動を推進し、市民の緑化意識の浸透を図り、快適で安全な緑溢れる住みよい環境を創造する。

##### ① 緑のイベント事業

【予算額：8,000 千円】

##### ア おおつ花フェスタの開催

市民・事業者・行政のパートナーシップによる花と緑のまちづくりを推進すると共に、花と緑のイベントを通して市民交流を深め、地域の活性化を促すことを目的として市内3カ所で開催する。

(開催場所) ・大津湖岸なぎさ公園 (4月、10月)

・和邇公園 (11月)

・一里山公園緑のふれあいセンター (4月・10月)

##### イ 皇子山プチさくらまつり

桜の開花時期に、皇子山総合運動公園で市民に桜を楽しんでもらうとともに、公園の魅力を発信することを目的としてイベントを開催する。

(開催場所) ・皇子山総合運動公園野球場 (4月)

##### ② 緑の普及啓発活動

【予算額：6,400 千円】

##### ア おおつ花を活かしたまちづくり事業

大津市推奨事業のひとつであり、それぞれの公園の特色を活かした花を市民との協働により植栽し、華のある色彩豊かな公園づくり及び市民への緑化意識の啓発に力を入れる。

(実施計画) ・市内公園 (5公園)

##### イ 花と緑の7デイズスクール

花と緑の正しい知識を身につけるための講座を7日間コースで開催する。

また、修了生が地域の緑化リーダーとして活躍することで緑化推進を図る。

・全7回講座 (一里山公園緑のふれあいセンター)

##### ウ おおつ自然観察会

自然に親しみ、人と自然の関わりについて理解を深めるための観察会を開

催し、自然保護意識の浸透を図る。

(開催場所) ・皇子が丘公園 等

#### エ 公共施設植栽事業

公共施設等に設置している花壇やフラワーポットに、季節に応じた花苗を植栽し、花と緑溢れるまちづくりを推進する。

また、大津の玄関口でもある J R 大津駅前広場において、花壇及び花と緑の壁面アート（ハンギングバスケット）を、旅の人をお迎えする「おもてなし花壇」として設置する。

(植栽施設) ・大津市役所庁舎前・皇子山総合運動公園・皇子が丘公園  
・ J R 大津駅前・大津湖岸なぎさ公園（サンシャインビーチ）

#### オ 花と緑のまちづくりコンクール【絵画・標語】

公園、花、緑を題材にした絵画・標語を募集し、花とみどり溢れる快適なまちにすることを目的に、緑化推進及び普及啓発を図る。

・ 9 月審査会

#### カ 花のまちなみ花壇コンクール

まちなみを彩る花壇を管理している団体に対し、花壇の美しさを評価するコンクールを実施し、花壇づくりを通じて市民の緑化意識の高揚、地域コミュニティの増進を図る。

・ 6 月審査会

#### キ 公園フォトコンテスト

大津市内の公園での風景などを対象にフォトコンテストを実施し、四季折々のフォトジェニックな公園の魅力の発信を図る。

・ 2 月審査会

#### ク グリーンカーテン事業

ゴーヤによる緑のカーテンを大津市役所全支所（36支所）や当協会ボランティアグループの活動施設等に募集を行い、地域における都市緑化の啓発、壁面緑化の推進、ヒートアイランド現象の緩和に寄与する。

#### ケ 園芸・ガーデニングスキルアップ事業

園芸・ガーデニングに関するスキルアップのための事業を、緑の普及、緑化推進、知識向上を目的に開催する。

・ ガーデンセミナー 等

#### コ 他団体主催事業への参加による緑の普及啓発活動事業

・ 滋賀刑務所矯正展（9月）



③ 緑の活動支援事業

【予算額：8,900 千円】

ア ボランティア支援事業

(ア) ハートフル園芸活動支援事業

ハートフルガーデナー養成講座の修了生が講座で修得した知識や技術を生かし、都市公園や公共施設の場で活動することを支援する。

また、ボランティアとして活躍していただいている方を対象に、技術、知識の向上を目的に研修会等を開催し、ボランティアグループの強化を図る。

- ・ 5 団体（園芸福祉おおつ・かすみ草・四葉のクローバー・ローズクラブ・花遊クラブ）

(イ) すみれ会支援事業

一里山公園緑のふれあいセンターを活動拠点とする「すみれ会」による花苗の育苗及び植栽、除草作業等の活動を支援し、市民協働による管理運営を推進する。

- ・ 定例活動日（毎月第 1・第 3 水曜日）
- ・ 自主活動日（毎月第 4 水曜日）

(ウ) ボランティア「緑化サポーター」発掘事業

市民の方でボランティア活動に意欲のある方なら「いつでも・だれでも」をコンセプトに、ボランティア活動に参加できる機会の提供（ボランティアグループの紹介）、場所の提供を行う。

また、すでに「緑化サポーター」として活躍していただいている方々についても、スキルアップのため研修会等を開催する。

イ 手のひら花苑・花街道事業

市民グループや地域住民が、手のひらのようなかわいい花壇などを街角につくることを支援し、花と緑の都市空間、市街地の色彩空間を創造する。

また、大津市推奨事業のおおつ花を活かしたまちづくり事業もあるため、適宜事業を推奨事業のほうへ移行していく。

- ・ 手のひら花苑 87 団体
- ・ 花街道 7 団体
- ・ おおつ花を活かしたまちづくり事業 3 団体

ウ 里山保全活動・ビオトープづくりボランティア支援事業

春日山公園や湖岸緑地において、自然本来の潜在的な機能を取り戻し、環境にやさしい市民の憩いの場となるよう、専門資格者（ビオトープ管理士、自然再生士）を招き、里山保全活動及びビオトープづくり活動を行う。

現在、春日山公園でNPO法人おおつ環境フォーラムの「ビオトープづくりプロジェクト」、「里山保全プロジェクト」が活動を行っている。

④ 緑の体験活動等事業 【予算額：2,700千円】

ア 大津緑の少年団事業

次代を担う子どもたちが、野外活動や社会奉仕活動を通して、緑に親しみ、緑を愛し、緑を守り、心豊かな人間に育っていくことを目的とし、小学2年生から6年生を対象に実施する。

- ・緑の募金活動（2回）
- ・野外活動（初夏・夏・秋・冬の4回）

イ みんなで花づくりプロジェクト事業

発芽室を利用した花苗生産や調査研究を、ボランティアと協働で実施することにより、コミュニティづくりを図る。

また、育苗に成功した花苗を都市公園や公共施設に植栽することにより、花と緑溢れるまちづくりを目指す。

ウ プレイパーク事業

プレイパークとは「冒険遊び場」とも呼ばれ、子供たちが想像力で工夫してのびのびと思いきり自由に遊ぶことのできる場所のことである。

緑溢れる公園で、子供たちが木の実クラフト、竹馬、輪投など様々な遊びを通して、自由に遊べる機会を増やし、子ども同士のコミュニケーションの拡大につなげていく。

（開催場所） ・大津湖岸なぎさ公園、伊香立公園 等

⑤ 共通事業 【予算額：1,900千円】

ア 環境活動の推進

（ア）SDGs（持続可能な開発目標）に基づいた事業運営

国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）17の項目の中から、本協会の事業運営に関わる目標を選択し、業務を遂行する。

特に、17の項目の中でも、「3：すべての人に健康と福祉を」「15：陸の豊かさを守ろう」に重点を置いて実施する。

（イ）クリーンウォーク事業

プロバスケットボールチーム「滋賀レイクスターズ」と協力し、清掃とウォーキングを兼ねたクリーンウォーク事業を公園や駅前等で実施する。

## イ 情報発信事業

当協会のホームページにて、インスタグラムやフェイスブック等のソーシャルネットワークサービスを活用して、四季折々の公園の魅力や各種イベント・教室等の開催情報、活動結果報告等のリアルタイムな発信や、ビワテクアプリ等のスマートフォンアプリケーションを活用することで、市民の利便性の向上や公園利用の促進を図る。

また、各公園の様々な履歴を管理できる「公園カルテ」と、市民からスマートフォンを使って公園の異常箇所や公園の見どころ（季節の花など）を投稿できるシステム「おおつ公園レポ」の運用を行い、利用者と一体的な管理運営を行う。

更に、当協会季刊誌「湖都大津みどり」を季節ごとに発刊し、より多くの市民の皆様へ情報提供を図るとともに、ラジオ、新聞、雑誌等、様々な広報媒体を活用し、積極的な情報発信を行う。

## ⑥ 調査研究事業

【予算額：1,300千円】

### ア ハツミヨザクラ育成調査

ボランティアグループによって、皇子が丘公園内のハツミヨザクラのひこばえを採取し、挿木に成功した苗を、一里山公園、皇子が丘公園に植栽した。

植栽したハツミヨザクラの育成調査を行い、結果に基づき、他の公園及び公共施設の植栽場所を精査し、リニューアルを検討する。

### イ 発芽室設置に伴う調査研究

ボランティアの皆さんと発芽室を利用した花苗生産を行うとともに、珍しい品種等の生産の調査研究を実施する。

また、発芽後の育苗について生産率向上のためにも育苗室の設置を検討し、生産した花苗を公共施設や市民へ還元できるサイクルを構築する。

### ウ モニタリング調査

公園及び施設利用者のニーズを把握するため、アンケートを不定期に実施し、利用者サービスの向上を図り、改善等においては迅速な対応を行う。

## (2) 都市公園等に係る調査、研究及び管理運営、利用促進に関する事業

指定管理者の指定を受けた各共同事業体の代表団体として公園や運動施設の適切な管理運営を行い、快適な都市環境の形成やスポーツ振興をはじめ、市民に親しまれる憩いの場として、健康づくりやレクリエーション利用の促進に寄与する。

1) 大津市都市公園指定管理者事業

① 都市公園運営事業

【予算額: 191,100 千円】

公園管理運営については、安全・安心・快適性が求められていることから、施設及び樹木管理について、特に重点をおいて実施する。

施設管理については、経年劣化に伴う不具合を早期に発見するため、年2回の職員による定期点検に加え、専門業者による詳細点検を実施する。

樹木管理については、他都市において倒木による事故等が発生していることから、枯損木や害虫の影響による枯木の伐採を行い、腐朽判断が難しい樹木については、簡易樹木腐朽検査機で適宜診断を行う。

公益目的事業公園の12公園のうち、北中部11公園は、公益財団法人大津市公園緑地協会が行い、一里山公園は、西武造園株式会社の構成会社との共同事業体運営となることから、連携・協力を密に行い、管理運営を実施する。

公益目的事業公園

公園名	付随施設
和邇公園	ゲートボール場・多目的広場・遊具・駐車場
伊香立公園	芝生グラウンド・多目的グラウンド・テニスコート・遊具・駐車場
堅田雄琴湖岸公園	園路広場・遊具
雄琴臨水公園	プール・ゲートボール場・駐車場
皇子が丘公園	日本庭園・体育館・第2体育館・グラウンド・テニスコート・プール・弓道場・野外劇場・遊具・駐車場
尾花川公園	テニスコート
皇子山総合運動公園	国体広場・野球場・陸上競技場・グラウンド・テニスコート・駐車場
長等公園	日本庭園・ゲートボール場・遊具
大津湖岸なぎさ公園	多目的広場・プール・駐車場（7か所）

公 園 名	付 随 施 設
茶臼山公園	グラウンド・ゲートボール場・遊具・駐車場
膳所城跡公園	園路広場・テニスコート・野外劇場・遊具・駐車場
一里山公園	緑のふれあいセンター多目的室・市民花園・多目的広場 ・遊具・駐車場

公益目的事業《継続事業》

事 業 名	実施予定施設等	実施回数等
サップ・サップヨガ	大津湖岸なぎさ公園	年22回（計43回）
スラックライン教室	市内全域公園	随時
ウインターイルミネーション	皇子山総合運動公園	冬季
ウォーターパーク	大津湖岸なぎさ公園	夏季
親子自然観察会	皇子が丘公園 等	年1回
ボルダリング体験事業	皇子山総合運動公園	随時
ホタル育成	長等公園	随時
里山保全活動	伊香立公園	随時
納涼祭	皇子山総合運動公園	夏季1回
アートフェスティバル	大津湖岸なぎさ公園	年1回
プレイパーク	伊香立公園 等	年9回
愛犬マナー教室	全域	年3回
防災危機管理「おくどさんベンチ」	全域	地域要望に対応

事業名	実施予定施設等	実施回数等
遊具みまもり隊	全域	地域や保育園、幼稚園等の要望に対応
地域ボランティア活動の推進	御呂戸川緑地 皇子山総合運動公園 大津湖岸なぎさ公園 仰木西公園等 長等公園等	年1回（仰木の里学区・北大津高校） 年1回（大津商業高校） 随時（大津市シルバー人材センターなぎさ芝桜会・ハートフルガーデナー） 仰木の里学区自治連合会 特定非営利活動法人ながらまちづくり協議会
樹木診断点検	全域	適宜
大津湖岸なぎさ公園シバザクラ整備	なぎさ公園	年1回

## ② 運動施設運営事業

【予算額：193,450千円】

運動施設においては、快適で利用しやすい施設運営に努めることはもとより、各種スポーツ教室を開催し子どもからシニア世代まで“するスポーツ”の機会の提供を行うとともに“みるスポーツ”については、各種競技団体と協議し、より高いレベルの試合を誘致し市民に提供する。

さらに“ささえるスポーツ”として、野球場のグラウンド整備ボランティアやスポーツイベントのボランティアを独自に募集し大津市のスポーツ参画人口拡大を図る。

また、大津市をホームタウンとするプロスポーツチームと連携し、子供向け教室や地域交流による地域活性化を図る。

公益目的事業については「健康増進検証委員会」の結果を踏まえ、公的施設を管理運営する公的機関の役目として、市民に運動をするきっかけとなるような事業を

展開し、参加者に運動習慣が付くような働きかけを行う。

その働きかけのひとつとして、令和元年度には陸上競技場に「トレーニングルーム」を開設し、令和2年度には球場前広場で、毎日「ラジオ体操」ができる仕組み構築した。

令和3年度は皇子山総合運動公園内の壁面を利用したストレッチエリアを構築し皇子山総合運動公園の機能を発展させ継続的な運動習慣を付ける場を提供することを目的とする。

各運動施設会議室においては、貸室としてはもちろんのこと、その他にもスポーツや文化的な各種教室も開催していく。

なお、皇子山総合運動公園陸上競技場においては、トラック改修工事が実施されることから、令和3年4月から6月にかけて利用停止期間となる。

また同様に皇子が丘公園体育館についても床面改修工事により令和3年4月から9月にかけて利用停止期間となる予定である。

#### 公益目的事業《新規事業》

事業名	実施予定施設等	実施回数等
卓球教室	皇子が丘公園体育館	年24回

#### 公益目的事業《継続事業》

事業名	実施予定施設等	実施回数等
初級ジョギング教室	皇子山陸上競技場	年24回
シニア野球		年2期(12回)
春休みスポーツチャレンジ・デイ		年1回
陸上スクール		週2回
小学校低学年記録会		年2回
トレーニングルーム事業		通年
朝活クラブ		年8回
マスターズ陸上練習会		年4回
企業対抗大運動会	皇子山陸上競技場 他	年1回
大人の体力測定		年2回
ベースボールデー	皇子山球場	年1回

事業名	実施予定施設等	実施回数等
皇子山球場少年野球教室	皇子山球場	年1回
皇子山球場少年少女野球教室		月4回(7月除く)
子どもグラウンドキーパー体験		年9回(7月)
夏休み小学生スタディールーム		年5回(8月)
ソフトボールフェスティバル		年1回
サマーナイトヨガ		年1回
女性のためのヨガ教室		通年
レディーススポーツ day		年1回
ストレッチラッピング		通年
芝生で思いっきり遊ぼう		年2回
毎日ラジオ体操		通年
親子体操教室	皇子が丘体育館	年6回
成人体操教室		年3期(30回)
バスケットボールスクール		通年
スポーツキャンプ		年1回
カントリークラフト教室		年2回
手芸教室		年2回
ハンギングバスケット教室		年1回
アレンジメント教室		年2回
クリスマスリース教室		年1回
障がい者スポーツの推進	各施設	随時
スポーツ用品レンタル	各施設	通年
ノルディックウォーキング教室	皇子が丘公園等	年6回

③ 一里山公園緑のふれあいセンター運営事業

【予算額: 14,000 千円】

当施設はバリアフリー施設として高齢者、障がい者の方にも利用しやすく、園芸、緑化活動、剪定等の各種教室を年間通して開催するとともに、ボランティア「すみれ会」の会員や地元住民との協働によるイベントを実施する等、地域コミュニティの増進に努める。



また、発芽室の効率利用を図るとともに、イベントでの配布及び公共施設等に植栽する花苗の育成に努め、「緑の発信基地」としてさらなる充実を目指す。

なお、「緑の相談窓口」を開設し、花と緑に関する多様な市民ニーズに対応する。さらに、自分にとって心地の良い時間を過ごせる第3の居場所「サードプレイス」としての活用に向け、その空間を創造していく。

市民花園については、コロナ禍に伴う外出自粛やステイホームなどの影響により、自宅で過ごす時間が増えたことで、園芸や家庭菜園人気も高まっており、引き続き利用条件の制限を緩和し、貸出区画の一部（1区画の1/2以内）について野菜等の栽培を認め、花園の利用促進を図る。

公益目的事業《新規事業》

事業名	実施予定施設等	実施回数等
門松作り教室	緑のふれあいセンター	年1回
ワイヤークラフト教室		年2回
ワイヤークラフト展		年1回
庭木の剪定教室		年2回

公益目的事業《継続事業》

事業名	実施予定施設等	実施回数等
花フェスタ（花市場）	緑のふれあいセンター	年1回（4月）
秋の花フェスタ		年1回（10月）
山野草展		年1回（4月）
盆栽展		年1回（5・11月）
オランダフラワー教室		年8回
版画教室		年12回
ガーデニング教室		年18回
盆栽教室		年12回
山野草教室		年6回
ブリザーブドフラワー教室		年6回
フラワーアレンジメント教室		年6回
緑の相談窓口		通年

2) 大津市市民プール、都市公園プール、におの浜ふれあいスポーツセンター指定管理者事業 【予算額：60,000 千円】

おおつ de ウェルネス共同事業体は4つの団体・企業から構成しており、当協会が代表団体として共同事業体それぞれの英知・ノウハウを共有するとともに、連携強化を図り、市民が安心・安全・快適に利用できる管理運営を行う。

各プール施設の管理は、皇子が丘公園プールは株式会社オージースポーツ、その他のプールとにおの浜ふれあいスポーツセンターは株式会社 linkworks、オリックス・ファシリティーズ株式会社である。

3) 滋賀県営都市公園指定管理者事業 【予算額：11,196 千円】

湖岸緑地大津地区（生川木戸川地区、和邇真野地区、堅田雄琴地区、北大津地区）及び県営都市公園（春日山公園、尾花川公園）の指定管理者事業である。

湖岸緑地においては、湖岸の景観や自然特性を活かし、観光資源としての活用やビオトープの整備において有資格者を招き、自然と人が調和した適正なレクリエーションの利用誘導等を図る。

春日山公園については、県民・市民が自然や歴史文化を享受できる緑の拠点として、自然との触れ合いの場、里山保全活動の実践の場、スポーツや散策の場として幅広く利活用できるよう管理運営を行う。

一方、イノシシなどの獣害被害について、利用者の安全、施設の保全のため被害の軽減について、専門家等の協力を得ながら調査研究、対策を行う。

また、尾花川公園については、競艇場との緩衝緑地機能の維持、近隣住民が安全・安心して利用できる憩いの場となるよう管理運営を行う。

これらの公園を特性に応じ円滑に運営していくためには、地域住民をはじめ関係団体等の参加、協力が必要であり、マナーアップキャンペーン等の環境保全事業や、里山保全活動や、ビオトープづくり等を通じて、活動やイベントに関わるボランティア等の支援にも力を入れ、より多くの人々が集い、親しめる緑地・公園の運営を目指す。

公益目的事業《継続事業》

事業名	実施予定施設等	実施回数等
松の剪定教室	唐崎苑	1回
ビオトープ再生ボランティア支援	春日山公園	随時

事業名	実施予定施設等	実施回数等
自然観察会	衣川公園、春日山公園	1回
ヨガ教室	衣川公園	1回
マナーアップイベント(コスモスフェア)	衣川公園	1回
ビオトープ環境教育体験プログラム	春日山公園	1回
ノルディックウォーキング大会	春日山公園	1回
里山保全活動支援	春日山公園	随時
グラウンドゴルフ等利用促進	春日山公園、衣川公園、 尾花川公園	随時
マイパークサポーター	全域	随時
水辺環境体験プログラム	湖岸緑地	2回

## 2 収益事業

便益性や事業収益の向上を目的とするとともに、経費の削減に努め、効率的、効果的な事業運営を推進していく。

また、公益事業の財源確保のため、安定的な財政基盤の確立に努める。

### (1) 駐車場事業 【予算額：5,000千円】

大津市の都市機能の増進と公園利用者に利便性を図るため、大津湖岸なぎさ公園7か所の駐車場の管理運営を行う。

駐 車 場 名	収容台数	駐 車 料 金	
おまつり広場駐車場	75	普通乗用車	
打出の森駐車場	60	1時間まで	220円
プロムナード駐車場	50	2時間まで	330円
市民プラザ駐車場	74	3時間まで	440円
サンシャインビーチ駐車場	233	以降30分毎に	220円
膳所・晴嵐の道A駐車場	50	大型バス	2,200円
膳所・晴嵐の道B駐車場	41	マイクロバス	1,540円

### (2) 自動販売機運営事業 【予算額：1,500千円】

大津湖岸なぎさ公園をはじめ、一般公園や運動施設に計60台の自動販売機を設置し、清涼飲料水等の販売を行い利用者の利便性を図る。

飲料水等自販機常設公園	設置台数	飲料水等自販機常設公園	設置台数
清林パーク	2	堅田内湖公園	1
やまゆり公園	1	比叡辻臨水公園	1
皇子が丘公園	2	皇子山総合運動公園	8
公園緑地協会管理棟	2	長等公園	1
大津湖岸なぎさ公園	18	南郷公園	1
茶臼山公園	2	一里山公園	2
唐橋公園	1	瀬田公園	4
月輪大池公園	1	雄琴臨水公園	1
伊香立公園	1	青山中央公園	1
和邇公園	1	出口公園	1
仰木西公園	1	県営春日山公園	2

飲料水等自販機常設公園	設置台数	飲料水等自販機常設公園	設置台数
県営衣川公園	3	県営唐崎苑	2

(3) 飲食・物販事業 【予算額：10,000 千円】

公園施設の活性化、利用促進を図るため次の飲食事業や物品販売事業を行う。

なお、新型コロナウイルス感染症対策としてマスク着用、手指消毒、距離の確保等の対策を講じながら行う。

事業名	実施予定施設等	内容	実施回数等
物品販売事業	一里山公園緑のふれあいセンター、皇子山球場他	花苗、園芸グッズ、スポーツ用品他	通年
バーベキュー事業	大津湖岸なぎさ公園	バーベキュー	ゴールデンウィーク・シルバーウィーク及び8月
フードカート事業	大津湖岸なぎさ公園	飲食	年2回
ショップ&カフェ	大津湖岸なぎさ公園	飲食、雑貨	年2回

(4) 公園運営事業 【予算額：79,981 千円】

仰木西公園をはじめ大津市内129公園を、これまでに培った実績を生かし、市民が安全・安心に利用できる場所として維持管理運営業務を行う。

なお、東南部の79公園は共同事業体の西武造園株式会社が管理を行う。

(5) 運動施設運営業務 【予算額：1,000 千円】

無料運動施設（グラウンド2面・テニスコート11面）を市民が安全・安心に利用できる維持管理運営業務を行う。

なお、東南部の無料運動施設（グラウンド3面・テニスコート11面）は共同事業体の西武造園株式会社が管理を行う。